

動きを捉えるーモーションキャプチャーで見えるものー

サイエンスカフェは、科学者などの専門家と一般の市民が飲み物を片手に気軽に科学などの話題について語り合う新しいコミュニケーションの場です。

モーションキャプチャーは、人や物の動きを三次元に捉える技術です。医学、スポーツ、軍事訓練などの分野においてモーションキャプチャーを使った「動き」の研究が盛んに行われています。俳優の動き方をデータとして記録し、アニメーションのキャラクターにリアリスティックな動きを与えたり、同じ俳優の幼年期や老人期をCGで作り出すなど、ゲーム産業や映画産業でも活用されています。

このモーションキャプチャーの技術はどのくらい現実を再現できるものなのでしょうか。また、こういった課題があるのでしょうか。

今回は「動きの科学」について、研究・実用、両方の側面からみなさんと語り合いたいと思います。場所は阪神御影のカフェ8番館です。みなさま、どうぞご参加下さい。



ゲスト：北川みどりさん (テキサス大学ダラス校)

日時：2008年7月18日 (金) 18時から20時

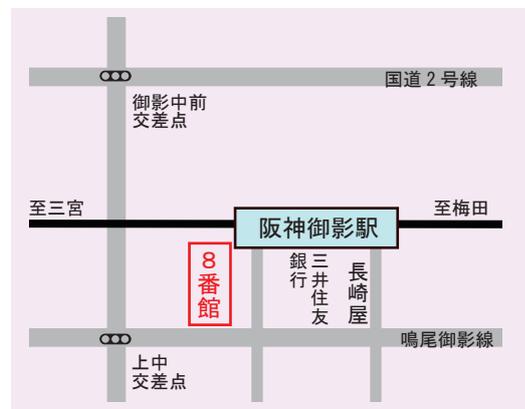
場所：CAFE Lounge 8番館
(神戸市東灘区御影本町4-9-2 Tel:078-842-3488)

アクセス：阪神電鉄 御影駅から徒歩2分

参加費：800円
(スペシャルセット：ミニサンドまたはアップルパイ と 飲み物で)

定員：25名程度
※ 先着順。定員になり次第締め切らせていただきます。

参加申し込み・お問い合わせ：
神戸大学サイエンスショップ
メール：scicafe@radix.h.kobe-u.ac.jp
Tel・Fax：078 (803) 7979
※繋がらない場合は下記にお願いします
TEL：078 (803) 7846
FAX：078 (803) 7761



主催：サイエンスカフェ神戸 <http://scicafe.h.kobe-u.ac.jp/>
神戸大学サイエンスショップ

